

# 会 議 録

1 会 議 名 木更津市立公民館運営審議会第2回定例会

2 開 催 日 時 平成25年10月2日(水)午後2時～午後5時

3 開 催 場 所 木更津市立中央公民館 1階大ホール

4 出席者氏名 【公民館運営審議会委員】18名

影山 匡子 本多 二三代 村上 淑子 石井 京子 松尾 玲子  
青木 健 古藤田 憲之 元木 栄 三上 由美子 森田 美保子  
金子 邦夫 山田 治子 丸岡 千佳子 佐藤 せつ子 澤邊 賢司  
瓜田 栄一 菅原 興二 鶴岡 俊之

【公民館長】16名

渡邊 雅夫(中央公民館) 伊藤 勉(八幡台公民館)  
原 敏美(富来田公民館) 泉水 義治(東清公民館)  
菅野 清次(岩根公民館) 今 関 章(清見台公民館)  
伊藤 一郎(鎌足公民館) 山口 玲子(畑沢公民館)  
小原 俊郎(金田公民館) 山 中 裕(岩根西公民館)  
竹内 利幸(中郷公民館) 牧野 秀樹(西清川公民館)  
加藤 芳生(富岡公民館) 根 本 弘(波岡公民館)  
室前 恵子(文京公民館) 林 正 巳(桜井公民館)

【事務局職員】3名

星野 隆弘(中央公民館副館長)  
齋藤 礼司郎(中央公民館主査)  
稲村 員代(中央公民館社会教育指導員)

5 議題及び公開又は非公開の別 公開

議案第1号 平成25年度公民館文化祭(まつり)について

議案第2号 平成25年度公民館文化祭(まつり)視察研修について

報告事項 (1) 各種選出委員からの活動経過報告

①木更津市生涯学習推進協議会委員

②木更津市社会教育委員

③木更津市図書館協議会委員

④木更津市生涯学習フェスティバル実行委員

(2) 第65回千葉県公民館研究大会について

(3) 君津地方公民館運営審議会委員連絡協議会全体研修会について

(4) 第18回木更津市公民館のつどいについて

(5) 周年記念事業について

(6) その他

6 傍聴人の数 0人

7 会議概要 以下のとおり

事務局より、出席者数が18名で過半数に達したため、会議が成立した旨を報告する。  
山田治子委員長の挨拶に続いて、委員長の進行により議事に入った。

<議案第1号 平成25年度公民館文化祭（まつり）について>

各公民館より資料として提出された「平成25年度公民館文化祭（公民館まつり）実施計画書」並びに「平成25年度公民館文化祭収支予算書」に基づき、今年度の日程及び内容の概要について、中央公民館長より説明がなされ、その後審議が行われた。

#### 【中央公民館長より説明】

中央公民館長：本年度の木更津市の公民館文化祭でございますが、概ね10月の第4週の土日と11月の文化の日を中心に、16の公民館を会場に「文化祭（まつり）」が開催されます。  
各公民館では、それぞれ地域住民や公民館利用者による実行委員会が組織され、地域色豊かに趣向を凝らし、絵画や書道、写真、手工芸、華道、児童・生徒の作品展示、合唱、舞踊、器楽演奏などの芸能発表、呈茶、囲碁将棋大会、太巻き寿司、などの各種体験コーナーなどのイベント、その他各種模擬店、野菜販売など多彩な内容が計画されております。  
本年度の各公民館の、日程でございますが、10月の第4週の、土、日を中心に実施いたします公民館が、岩根公民館、金田公民館、文京公民館、畑沢公民館、岩根西公民館の5館でございます。また、11月3日の文化の日を中心に実施いたします公民館は、中央公民館、富来田公民館、鎌足公民館、中郷公民館、富岡公民館、八幡台公民館、東清公民館、清見台公民館、西清川公民館、波岡公民館、桜井公民館の11館でございます。

中央公民館長より、文化祭の日程に続いて、各館の事業計画と予算について簡単に説明が行われた。  
詳細については、資料のとおり。各公民館長による補足等は特になく、質疑応答に入った。

#### 【委員からの質問・意見】

鶴岡俊之委員：岩根地区では文化祭の発表と敬老会を兼ねるとありますが、地区主催の敬老会は別に行っていないのですか。また、そうであれば、そのメリットやデメリットについて教えてください。

菅野公民館長：他に地区主催によるものは行っていません。合同で開催することで、より多くの高齢者の参加が期待できるとともに、地域内の連携や連絡を取りやすいなどのメリットがあります。デメリットは、特にありません

鶴岡俊之委員：鎌足地区では、文化祭でPTAがバザーを実施していますが、学校でPTA独自のバザーをやらないのですか。また、そうであれば、そのメリットやデメリットについて教えてください。中郷地区についても同様にお伺いします。

伊藤（一）公民館長：鎌足地区は子ども数が少なく、地域の一堂が集まる文化祭の場で行うことにより、多くの収益が見込まれ、効果が大きいというメリットがあります。デメリットは、特にありません。

竹内公民館長：中郷地区のPTAバザーは、会場も別で文化祭とは別に行っているものですが、文化祭の趣旨に賛同し、お互いが協力しあうことで大勢の人に参加してもらえるなどのメリットが考えられます。デメリットは、特にありません。

鶴岡俊之委員：金田子ども劇場について教えてください。

小原公民館長：文化祭の関連行事として、地域が財政援助を行い、学校やPTAが主体で取り組んでいる事業で、毎年金田小学校を会場に開催しています。

鶴岡俊之委員：八幡台の高齢者疑似体験は、具体的に誰がどのように行っているのですか。

伊藤（勉）公民館長：若葉会という地域団体が中心となり、高齢者が抱えるハンディキャップを一般の人にも広く実体験してもらうために実施している催しものです。

鶴岡俊之委員：東清地区の卓球フェスティバルについて、どのように実施されているのか教えてください。

泉水公民館長：東清小学校体育館を会場に、東清公民館で活動する卓球サークルが中心となり、小中学生とサークルによるトーナメント方式で行っております。平成12年度から実施されており、今回で13回目を迎えます。

鶴岡俊之委員：畑沢地区で行われている少年少女の主張大会は、誰がどのような方法で対象者を選考しているのでしょうか。

山口公民館長：少年少女主張大会は、生涯学習フェスティバルで青少年相談員が主催で行っているものを、あらためて地区の文化祭の発表部門の中で実施しているものです。地元の青少年相談員が地域の対象者の中から4名程度を選出し、発表してもらっています。

本多二三代委員：西清川地区では、予算の中に中学生参加記念品や中学生ボランティア昼食用の予算が組み込まれていますが、具体的にどんなかたちで参加しているのですか。  
また、協力金が一切なく、諸収入が14万円とありますが、協力金が地区によって、あったりなかったりするの、どうしてですか。

牧野公民館長：西清川では、実行委員会が主体となり、多くの地域の人たちが関わりながら、模擬店などの催しものを行っており、中学生のボランティアにもお手伝いを依頼しています。地域からの協力金はいただいておりませんが、模擬店の売り上げによる収益金が、全額実行委員会の予算収入に入ってくるようになっております。

古藤田憲之委員：桜井地区の子どもまつりを文化祭の一環として実施するようにした経緯と、運営組織

の違いについて教えてください。

林公民館長 : 元々別に行っていた大人の文化祭3日間と、2日間をひとつにして実施しているものです。両者を一緒に開催することで、地域の負担を軽減するとともに、一回で両方を見学することができるようになりました。模擬店も3日間実施され、子どもまつりは、子どもたちによる実行委員会が行われております。

古藤田憲之委員 : 富岡地区の地元消防団による避難体験について、内容を教えてください。

加藤公民館長 : 地域の消防団が地元の子どもたちを対象に、放水体験や煙非難体験、消火器の扱い方の実演を行っています。対象は、中学生くらいまでです。

古藤田憲之委員 : 各地区の文化祭の保険について、その内容や対象、補償額などを教えてください。

渡邊公民館長 : 保険については、16地区全ての実行委員会で加入しておりますが、地区によって事情が異なるため、保険料も5,000円から30,000円まで幅があり、内容や対象、補償額についても一律ではありません。  
中央公民館まつりの場合は、保険料として1,3000円を計上してありますが、準備の前日を含めた計3日間の傷害保険などに加入しております。補償額は、死亡・後遺障害が500万円、入院が日額5,000円、通院が日額3,000円、対象人数は300名までとなっております。

伊藤(勉)公民館長 : 文化祭の保険について補足しますと、主催者である実行委員を対象とした障害保険と、実施期間中の一般来場者を対象とした損害賠償保険の2種類があり、八幡台の場合は、その両者に加入をしております。

瓜田栄一委員 : 岩根公民館では、敬老会以外に地域のお年寄りとの交流を図るために、日頃どのような活動が行われているのでしょうか。

菅野公民館長 : 公民館では地域の高齢者を対象に高齢者教室を開催し、グランドゴルフなどの健康づくりや交流を目的にしたふれあいのつどいなどを行っています。また、公民館を会場に、引きこもりがちな高齢者のためのサロン活動が、定期的に行われており、文化祭と合わせて、こうした取り組みが実施されております。

瓜田栄一委員 : 文化祭の実行委員会組織の構成は、公民館によって違いがあるのでしょうか。

渡邊公民館長 : 文化祭の実行委員会は、それぞれの地区ごとに組織されているため、その構成については、必ずしも一律ではなく地域によって違いがございます。しかし、基本は同じであり、一般的には、町内会・自治会や地域の諸団体、小中学校、幼稚園などの教育機関、公民館の定期利用サークル、その他、公民館を日頃から利用されている住民の方々などで構成されております。

瓜田栄一委員 : 文化祭の広報活動やPR活動については、どのように行っているのですか。

渡邊公民館長 : 定期的に発行している公民館だよりや文化祭のちらしを、各地区に全戸配布や回覧、新聞折込などで配付する他、ポスターを作成し、地域の関係機関や事業所、商店などに掲示を依頼したりしています。また、各地区の文化祭概要を市の公民館のホームページに掲載し、広く市民に周知するなどしております。その他、実行委員や利用者を通じて、口コミで宣伝していただくようお願いをしているところでございます。

瓜田栄一委員 : 予算収入の協力金及び諸収入の金額が公民館によって差があるのは何故ですか。

渡邊公民館長 : 協力金は、地域の連合区長会や公民館運協力委員会、さらには公民館を利用するサークルなどから、文化祭の実施・運営を目的に頂いているお金であります。したがって、各地区によって文化祭の成り立ちや公民館運営協力委員会の事情が異なることから、地域によって違いが生じています。  
協力金の中身についても、区長会や公民館運営協力委員会など地域から戴くものや、サークル・団体から一律いくらというかたちで戴くものがあることから、地区によって金額に差が出ております。

丸岡千佳子委員 : 東清地区では、支出の中の報償金として司会者のお礼を支出していますが、プロの方に司会を依頼しているのですか。

泉水公民館長 : そのとおりでございます。

山田治子委員長 : 地元のプロの方をお願いしております。

佐藤せつ子委員 : 実行委員やサークル以外に地域の一般個人の参加や出品などで特に工夫されたり、特色の見られる公民館があれば教えて下さい。

山中公民館長 : 個人作品だけを展示する部屋を一部屋別に設けて、公民館だよりで公募を行っております。今現在の応募状況は少なめですが、期限間近になると毎年多数の応募があり、様々な個人作品で部屋がいっぱいになります。

根本公民館長 : 地域の方々の作品をできるだけ多く出品していただきたい反面、盗難防止や作品に手を触れたりしないような配慮も求められ、個人作品については、サークルなどとは異なり、管理が難しいといった問題があります。

山中公民館長 : 岩根西では、展示や発表で参加しないサークルに個人作品の監視当番を半日交代でお願いしております。

村上淑子委員 : 波岡地区では、波岡の家の入所者の作品展もあるようですが、こうした公民館利用者以外の作品を見られるのは、とてもよいことだと思います。

伊藤 (一) 公民館長 : 鎌足では、芸能大会を公民館の前庭で実施しており、大勢の来場者で賑わいます。今年の新たな取り組みとしては、遊休農地を活用して栽培した農作物の販売や上総アカデミアパークが関連するまちづくり協議会に参加依頼を行い、ホテルオークラ

が販売で参加してくれることになっております。

その他に、委員からの質問や意見などは無く、議案第1号は承認された。

#### <議案第2号 平成25年度公民館文化祭（まつり）視察研修について>

議長より事務局に対し、公民館文化祭視察研修の日程等に関する説明が求められた。

事務局：今年度の視察は、生涯学習バスを使用して10月26日（土）と11月3日（日）の2回実施いたします。1回目は岩根、金田、文京、畑沢、岩根西の5館、2回目は中央、富来田、鎌足、中郷、富岡、八幡台、東清、清見台、西清川、波岡、桜井の11館を予定しております。回るコースと日程については、資料のとおりです。1館あたりの視察時間は、1回目が30分、2回目が20分となります。委員の参加申込みについては、あらためて案内文書を差し上げますので、期限までに事務局まで申し込みをお願いいたします。

事務局の説明に対して、委員からの質問や意見などは無く、議案第2号は承認された。

#### <報告事項>

引き続き報告事項に移り、各種選出委員からの活動経過報告に続いて、事務局からその他の報告が行われた。

#### (1) 各種選出委員からの活動経過報告

##### ①木更津市生涯学習推進協議会委員

金子邦夫委員より清和大学で全7回開催される生涯学習公開講座や、11月に行なわれる生涯学習フェスティバルなどについて話し合われたことが報告された。

##### ②木更津市社会教育委員

青木健委員より、まもなく開設後30年の長期契約が終了する少年自然の家の今後の整備と活用のあり方について、社会教育委員会議への諮問が行われ、現在小委員会を立ち上げて答申に向けて協議中であるとの報告がなされた。

##### ③木更津市図書館協議会委員

佐藤せつ子委員より、7月2日に新委員の委嘱状交付式と第1回図書館協議会が開かれたことや、昨年度の図書館利用者数が、年間のべ41万人であることなどが報告された。

##### ④木更津市生涯学習フェスティバル実行委員

菅原興二委員より、今年の生涯学習フェスティバルは11月10日（日）に市民会館中ホールと市民体育館を主会場に開催され、主な催し物や、記念講演が声優・歌手の佐久間レイ氏を講師に行われること、公民館の活動をパネルで紹介する展示コーナーも設置されることなどが報告された。

(2) 第65回千葉県公民館研究大会について

事務局より、11月16日に茂原市民会館で開催される第65回千葉県公民館研究大会について、6名の委員が出席し、当日は午前8時30分に中央公民館に集合し、職員と一緒に市のマイクロバスで行くことにしたい旨の報告がなされた。

(3) 君津地方公民館運営審議会委員連絡協議会全体研修会について

事務局より、12月19日に4市の君津地方公民館運営審議会委員連絡協議会による研修会が予定されており、多数参加してほしい旨の報告がなされた。

(4) 第18回木更津市公民館のつどいについて

畑沢公民館長より、今年度の公民館のつどいについて、8月に企画実行委員会を立ち上げ、現在開催要項の作成に向けて、青少年、子育て、公民館・サークルの3つの分科会を中心に準備を進めている旨の報告がなされた。

(5) 周年記念事業について

清見台公民館長より、清見台公民館開館30周年記念事業の概要と、あらためて式典・祝賀会への案内に関する説明がなされた。続いて波岡公民館長より、波岡公民館開館20周年記念事業の概要について説明がなされた。

報告事項に対する委員からの質問や意見などは特になく、予定していた審議を終了して閉会した。

平成25年10月16日

議事録署名人 木更津市立公民館運営審議会委員長 山田 治子